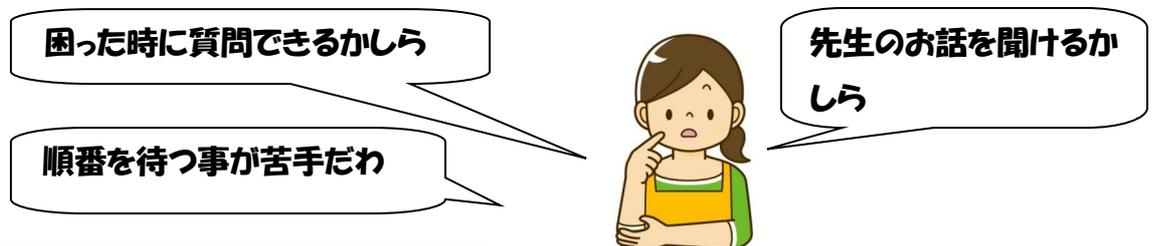


## SST (ソーシャルスキルトレーニング) ってなあに??

SST は社会で生きていくために必要な技能 (スキル) を、ロールプレイやゲームで楽しみながら身につけていく練習法です。集団活動や対人関係のやりとりが苦手なお子さんに SST を通じて円滑に人間関係を深めるための支援を行います。また仲間との関係が深まっていく中で「お友達と一緒に遊ぶことは楽しい」「自分は必要とされている」などの自信を育てることもねらいの一つとなります。

SST の療育を受けるにあたり、以下の手順が必要となります。

### ○初めに、お子様について支援員が聞き取りをします



### ○そして、個別目標を決定します



## ○お子様の様子を見ながらプログラムを進めていきます

以下の手続き（ロールプレイングといいます）を使って聞く姿勢を練習します。



## ○生活場面でもやってみます（般化）

SSTの中で非常に大切なポイントです。ご家庭や保育所・幼稚園でも練習と同じように出来るために宿題をお願いする場合があります。お子様がご家庭で出来た場合には、すぐに誉められると良いでしょう。また何について誉めているのか、何処が良かったかを具体的に伝えることがお勧めです。



参考文献： 上野一彦・岡田智（2006）『特別支援教育〔実践〕ソーシャルスキルマニュアル』

※字の読み書きを練習中のお子様、または未経験のお子様については

SSTを行うと同時に、言葉や文字にふれあう機会も作ります

| 主なプログラムの流れ         |
|--------------------|
| 始まりの挨拶             |
| 音楽遊び又はゲーム          |
| SST                |
| 振り返り（勉強したことを確認します） |
| シール貼り              |
| 終わりの挨拶             |

| SSTで教える主なスキル |       |       |
|--------------|-------|-------|
| 挨拶           | 待つ    | 声の大きさ |
| 気持ちの切り替え     | 依頼    | 話を聞く  |
| 謝る           | 断る    | 問題解決  |
| 感謝する         | 集中する  | 見る    |
| 誘う           | ジャンケン | ルール遊び |